



2011年全日本カート選手権 西地域第2戦
ジュニアカート選手権 西地域第2戦 地方選手権西地域第2戦

公式通知 No. 7
大会事務局
2011/4/15



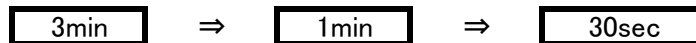
スタート手順補足事項

2011年全日本/地方/ジュニアカート選手権統一規則 第28条における
スタート手順補足事項。

全日本FS125部門/ジュニアFP-Jr及びカデット部門はセル付エンジン使用となる為、
予選・決勝ヒートにおけるスタート手順にていて、下記の通りとする。

※FP-3クラス

- 1) フォーメーションラップ開始15分前までにダミーグリッドに集合してください。
- 2) フォーメーションラップの開始は、以下のボード提示に続いて行われる。



これらのボード提示は、ホイッスル音とともに行われる。

- 3) 「3min」ボードが提示される時点で、ドライバーおよび当該ピット要員1名、オフィシャル除く
全てのは当該エリアから離れなければならない。
- 4) 「1min」ボードが示される時点で、ピット要員は当該エリアから離れなければならない。
また「1min」が示された時点からフォーメーションラップ開始時の間であればいつでも、
ドライバーはエンジンを始動することが出来る。「1min」提示後は、ピット要員による
援助は一切認められない。
- 5) 「30sec」ボードが提示された30秒後に担当オフィシャルにより緑旗は提示され、カートは
フォーメーションラップを開始する。
- 6) エンジン不動によりスタートが困難なドライバーは、両手又は片手を頭上高く上げ、合図を
しなければならない。この場合、黄旗を持つ担当オフィシャルが当該カート間近に立ち、
フォーメーションラップ中のドライバーに警告する。
担当オフィシャルはフォーメーションラップ開始後、スターティンググリッド上に留まっている
全てのカート在所定の位置に移動する。
- 7) カートは所定の位置にてピット要員の援助(介入)を受けエンジンを再始動することができる。
次いで担当オフィシャルの指示に従いフォーメーションラップの最後尾に加わることができる
場合がある。
- 8) 決勝時本コース上で先頭車両が3コーナーの時点までにエンジン始動出来ない
車両はオフィシャルによって、車両を移動、ピットスタートとする。

エンジン始動については、統一規則第29条 19.(リヤタイヤの地面接地)が適用される。